第3回品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会【令和3年8月26日(木)14:00~】議題の概要①

1. 基本理念・基本方針(前回の継続)

■基本構想における基本理念・基本方針・導入機能の考え方

3 つの 基本理念

『にぎわい都市』の 魅力と発展をつなぐ、 明るく親しみやすい庁舎 『暮らしが息づく国際都市』に ふさわしい、誰にでもやさしく、 便利で機能性にあふれた庁舎 力強く区民を守り、 『環境都市』の実現を目指す 持続可能な庁舎

6つの 基本方針

【区民サービス】

区民にとってわかりやすく、 利用しやすい庁舎 【区民協働・交流】

区民の協働と交流の 拠点となる開かれた庁舎 【行政・議会】

機能的・効率的で 柔軟性の高い庁舎 【防災】

区民の安全・安心 を支える防災指令拠点 となる庁舎 【環境】

環境にやさしい 脱炭素型の庁舎 【将来変化・経済性】

品 川 区 新 庁 舎 整 備 基本構想・基本計画策定委員会

令和3年8月26日

将来の変化に対応し、 長期間有効に 使い続けられる庁舎

導入機能の 整備方針

- 窓口機能
- 相談機能
- 案内機能

■ 情報発信機能

- 協働・交流機能
- 執務機能 ■ 会議機能
- 議会機能

- 建物性能・バックアップ 機能
- 災害対策本部機能
- 災害時区民対応機能
- 建築物の環境性能
- カーボンニュートラル
- 周辺環境への配慮
- ライフサイクルコスト の低減
- 将来の変化への柔軟な対応

【共通機能】

■ユニバーサルデザイン

■ DXの推進

■セキュリティ対策

2. 建設想定規模

■規模算定に当たって考慮すべき要素

職員数 1,600人:現在の在庁職員数に、分散している機能の集約などを考慮し加算 議員数 40人:現在の議員定数 庁舎機能検討委員会答申 答申に基づき必要な機能を整備 第二庁舎の活用 築年数を踏まえて残すこととし、その活用については別途検討 まちづくりとの連携 周辺環境などに配慮しながら適切な面積を確保

■規模算定の方法

区 分	想定する室	面積算定根拠
行政・防災・ 議会機能など	・事務室、倉庫、会議室 ・災害対策関係諸室 ・議会関係諸室 など	・総務省「地方債同意等基準運用要綱」 ・他自治体の実績 など ・令和 2 年度庁内PT など
屋内駐車場	・地下駐車場など	・現庁舎の駐車場規模や利用状況 ・法令で必要な駐車台数 ・建設候補地で確保可能な台数 など
国および都の機関(調整中)		・現庁舎における使用面積 ・要望面積 など
協働・交流 機能	・区民協働スペース、情報コーナー、カフェなど (※実時は臨時対応スペースに転用)	・他自治体の実績 など

■新庁舎建設想定規模および現庁舎との比較

〇 新庁舎建設想定規模

区 分	面積
行政・防災・議会機能など	約37,000㎡
屋内駐車場	約11,000㎡
国および都の機関(調整中)	約10,000㎡
協働・交流機能	約2,000㎡
合 計	約60,000㎡

〇 現庁舎規模

	区分	面積		
T	区(本庁舎・議会棟・第三庁舎)	約18,000㎡		
	区 (第二庁舎)	約12,000㎡		
	駐車場	約9,000㎡		
	国および都の機関(使用面積)	約7,000㎡		
	合 計	約46,000㎡		

3. 建設候補地

■建設候補地の位置



■建設候補地:広町地区の現況



第3回品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会【令和3年8月26日(木)14:00~】議題の概要②

4 導入機能の整備方針

川区新庁舎整備 基本構想·基本計画策定委員会 会和3年8月96日

【区民サービス】

■窓口機能

- 〇窓口機能の適切な配置
- 〇窓口および待合スペー スの環境整備
- ○各種行政手続きの電子 申請の拡充
- ■相談機能
- 〇相談機能の充実
- ■案内機能
 - 〇案内機能の充実



L字型の相談ブース (出典:渋谷区庁舎パンフレット)



カラフルで目立つ総合案内 (出典:渋谷区庁舎パンフレット)

【区民協働・交流】

- ■情報発信機能
- ○情報発信機能の充実
- ■協働・交流機能
- 〇協働・交流機能の充実



市政情報や観光情報を発信する大型 デジタルサイネージ (出典:福岡市HP)



庁舎を美術館・博物館に見立て、 文化芸術や区政情報などを展示 する仕組(出典: 豊島区HP)



市民が様々な目的で利用できる 生涯学習テラス (出典:掛川市HP)

○グリーンインフラの推進

■周辺環境への配慮

【行政・議会】

■執務機能

- 〇機能的な執務環境の確保
- ○執務スペースの柔軟性の 確保

■会議機能

- 〇会議スペースの適切な 配置
- ○利用環境の整備

■議会機能

- ○議会機能の適切な配置
- 〇議会機能の充実
- 〇区民に開かれた議会の 整備



多様な打合せに対応した **執務空間**(出典:イトーキホーム ページ 納入事例 長崎県庁舎)



にも使用できる作りとした議場

(出典: 豊島区HP)

【防災】

- ■建物性能・バックアップ 機能
- 〇耐震性の確保
- 〇ライフラインのバック アップ機能の確保
- 〇備蓄スペースの確保
- ■災害対策本部機能
- 〇災害対策本部機能の強化 〇災害対策本部機能の適切 な配置
- ■災害時区民対応機能
 - 〇被災者対応スペースの 確保



災害対策本部イメージ



スペースイメージ

(出典:豊島区新庁舎パンフレット)

【環境】

- ■建築物の環境性能
- ○環境性能の確保
- ■カーボンニュートラル(※)
- ○省エネルギーの推進
- 〇再生可能エネルギーの導入
- ○脱炭素型エネルギーの調達

※炭素中立:温室効果ガスの排出量 と吸収量を均衡させ、排出量を実 質ゼロに抑えるという概念。



パッシブ技術とアクティブ技術を組み合わせたZEBのイメージ

To de la constant

【将来変化・経済性】

- ■ライフサイクルコストの 低減
- 〇建物の長寿命化
- 〇ランニングコストの低減
- ■将来の変化への柔軟な 対応
 - ○柔軟性の高い環境の整備



スケルトン・インフィル工法イメージ (出典:中野区HP)

【共通機能】

※DX(デジタルトランスフォーメーション):進化したIT技術を浸透さ

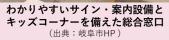
せることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念。

- ■ユニバーサルデザイン
- 〇ユニバーサルデザインの導入
- 〇利用しやすい移動空間

○利用しやすい環境整備

- 〇わかりやすいサイン・案内設備
- ■DX(※)の推進
- OICTの活用 OAIの活用
- ■セキュリティ対策
- 〇セキュリティ対策の強化







誰もが利用しやすいトイレの整備事例 (出典:国交省「共生社会におけるトイレ の環境整備に関する調査研究」)



ICTを活用した会議室 (出典:渋谷区庁舎パンフレット)